

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成27年03月16日

計画の名称	鹿児島県全域における土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	土砂災害警戒区域等の指定にかかる基礎調査を推進し、住民に早期に土砂災害の危険性を周知するとともに、避難体制の充実・強化につなげることで、土砂災害から人命を保全し、安全で安心な地域づくりを行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,175	A	5,175	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

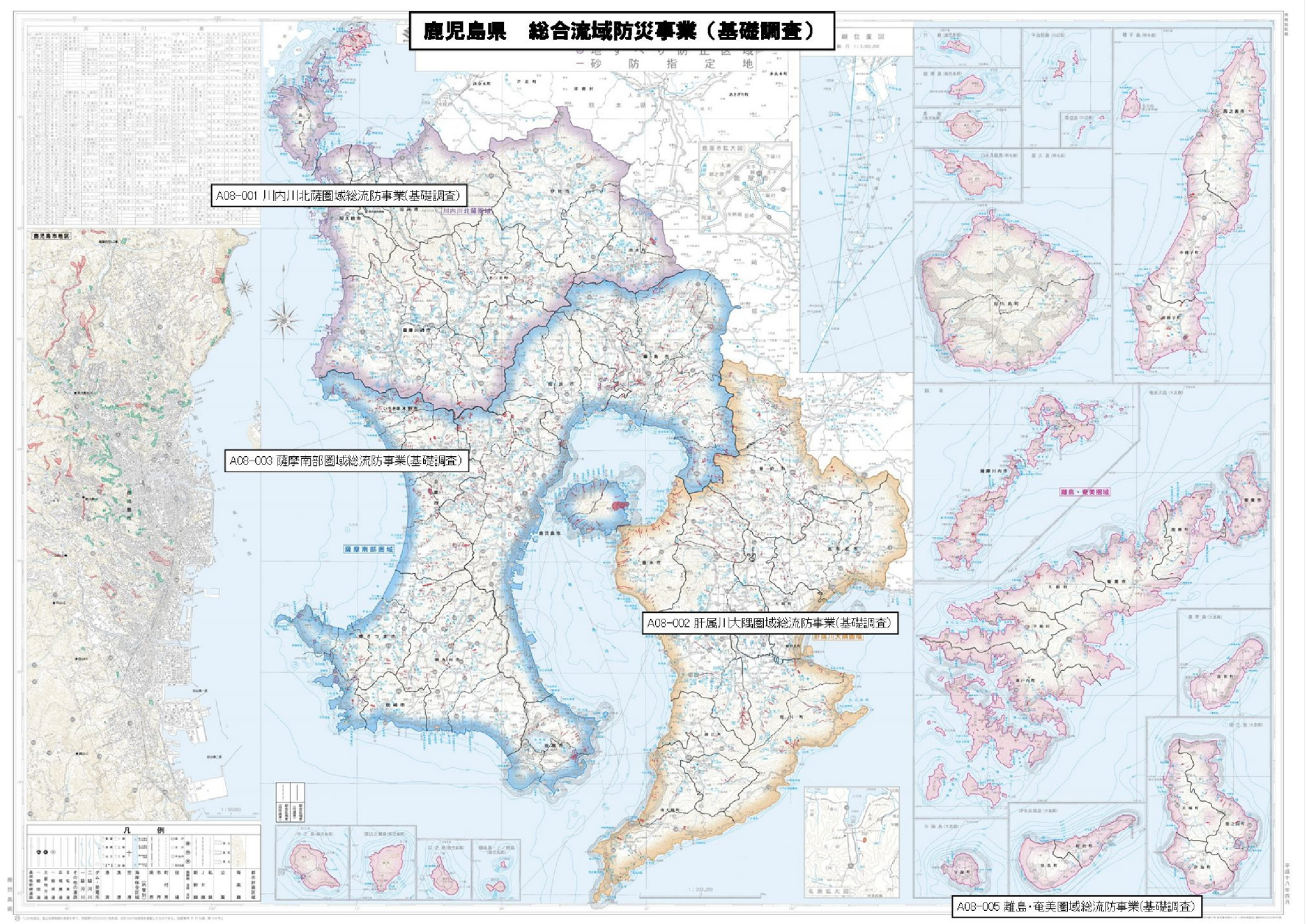
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26補正予算まで		H31予算まで
1	土砂災害警戒区域（等）の指定にかかる基礎調査箇所を、7,828箇所実施する。（H26年度補正予算までに実施する17,037箇所から、H31年度予算までに24,865箇所までを実施） 土砂災害警戒区域等の指定により整備される避難体制の充実強化に向けた基礎調査実施箇所数。	17037箇所	箇所	24865箇所

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				II27	II28	II29	II30	II31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水 事業	A08-001	総合治水	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	基礎調 査	—	川内川北薩圏域 総合流 域防災事業	基礎調査 2,007か所	薩摩川内市他	■	■	■	■	■	1,711		—	
	A08-002	総合治水	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	基礎調 査	—	肝属川大隅圏域 総合流 域防災事業	基礎調査 1,280か所	鹿屋市他	■	■	■	■	■	808		—	
	A08-003	総合治水	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	基礎調 査	—	薩摩南部圏域 総合流域 防災事業	基礎調査 2,937か所	霧島市他	■	■	■	■	■	1,760		—	
	A08-004	総合治水	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	基礎調 査	—	離島・奄美圏域 総合流 域防災事業	基礎調査 271か所	薩摩川内市甑島 他	■	■				80		—	
	離島地域																			
	A08-005	総合治水	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	基礎調 査	—	離島・奄美圏域 総合流 域防災事業	基礎調査 1,330か所	奄美市他	■	■	■	■		816		—	
	奄美地域																			
												小計						5,175		
											合計						5,175			

(参考様式3) (参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 鹿児島県全域における土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	鹿児島県



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	353	315	315		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	353	315	315	0	0
前年度からの繰越額 (d)	42	64	62		
支払済額 (e)	331	317	186		
翌年度繰越額 (f)	64	62	192		
うち未契約繰越額 (g)	3	3	70		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.9%	0.9%	18.4%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	区域設定にあたり、対象箇所の数値図化の追加変更に時間を要した。また、市町村との事業調整に時間を要したこと等による		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 鹿児島県全域における土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害対策の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○